機械装置取扱説明書

OSフープクリップ®工法

okabe

取扱説明書の使用にあたって

1.本取扱説明書は､建築設計事務所様､建築施工会社様等において、OSフープクリップを用いた建築物を設計および施工･管理される際に、安全かつ効果的にご使用いただくためのものです。
2.設計・施工にあたっては、カタログ・技術資料・本取扱説明書を必ずご一読くださるようお願いいたします。
3.製品仕様・外観は予告なく変更することがありますの で、あらかじめご承知ください。
4.印刷物と実物とは、多少外観が異なることがありますので、あらかじめご承知ください。

本取扱説明書の中で特に注意していただきたい事項については下記の警告表示をしております。

⚠ ：一般的な注意を喚起する表示

⚠注意：取扱いを誤った場合に人が損害を負うか、また物理的な障害が発生する危険な状態を生じることが想定される場合に表示しております。

免責事項

万一、OSフープクリップに問題が生じた場合には、下記の免責事項をふまえた上で対応させて頂きます。

●本取扱説明書に記載した注意事項が行われず発生した不具合
●本取扱説明書に記載した事項に反した設計・施工による不具合
●本取扱説明書に記載する使用目的以外の使用による不具合
●標準仕様以外に設計者・施工業者等の使用者が指示した仕様による施工・取扱いに起因する不具合
●引渡し後、仕様・性能の改変を行い、これに起因する不具合
●開発・製造・販売時に通常予測される環境等の条件下以外における、使用・保管・輸送等に起因する不具合
●不可抗力（天災、地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱など）により発生した不具合
●瑕疵（かし）を発見後、すみやかに届けがされなかった場合

CONTENT

施工機械の操作方法

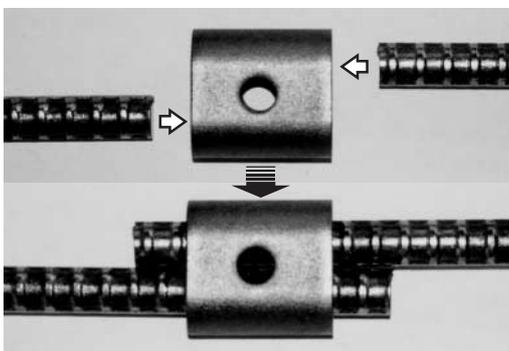
(１)油圧ポンプの注油口の鉄製プラグを付属のオイル栓(赤または白色)に交換する。
(２)油圧ポンプのオイル量を油量計で確認する。
(３)油圧ホースのオスカプラーと、油圧ポンプのメスカプラーをすきまがないように接続する。
(４)手元スイッチ用コードを油圧ポンプのコンセントに接続する。
(５)電源コードを電源に接続する。
(６)ウェッジ圧入機の手元スイッチを押し、作動させる。
注)油圧ホースおよび圧入機内部の空気を除去するために、一気に加圧せず１～２回ラムを往復させる。
(７)手元スイッチを離しラムを戻す。

接合作業

作業準備

(１)作業前に足場等の作業環境をよくする。
(２)電源までのキャップタイヤコード、ドラム等を準備する。
(３)スリーブ、ウェッジの必要数量、異常(割れ・つぶれ・さび)の有無を確認する。異常を発見した場合、係員に連絡する。
(４)接合鉄筋の末端部分は、スリーブ挿入に支障が生ずる鼻まがり・割れ・つぶれがある場合等、あらかじめその部分を切断し、修正する。
(５)作業の開始前に、使用する施工機械の点検を行い、支障がないことを確認する。支障があった場合、係員に連絡する。

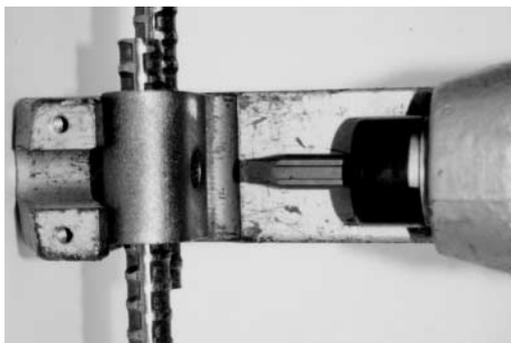
作業手順

①スリーブのセット

鉄筋のスリーブ外端部からの出は以下の通りとする。

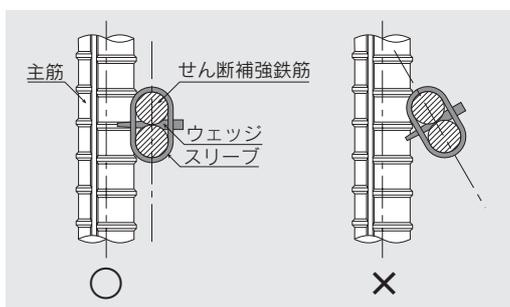
１個継手の場合
スリーブ端部より１ｄ以上

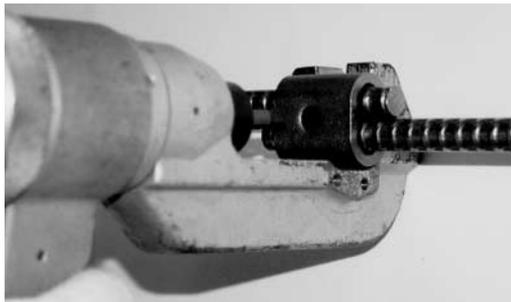
２個継手の場合
スリーブ端部より出ている（スリーブ外端部間距離は１０ｄ以上）

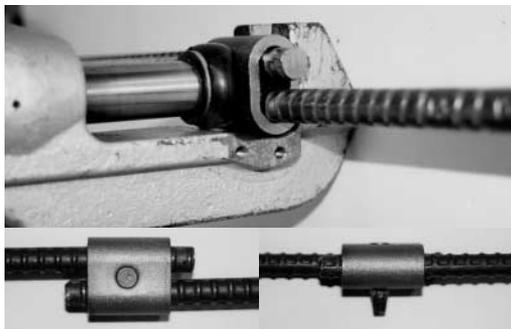
⚠ 適用範囲以外の鉄筋には使用しないでください。

②ウェッジのセット

ウェッジを圧入機のラム先端のゴムキャップに差し込む。（ウェッジ保持用ゴムキャップは同時梱包されている。）

⚠ ウェッジを差し込む向きは、重ねた鉄筋の隙間にリブのある面が平行に圧入される様にセットする。

③圧入機のセット

ウェッジ圧入機をセットされたスリーブに確実にあてがう。
スリーブの取付状態は、図に示すように継手部せん断補強筋が共に主筋と平行になるようにセットする。

④ウェッジ圧入機の作動

手元スイッチを押し、油圧ポンプを作動させて、ウェッジをスリーブ面に対し、直角に圧入する。
注）圧入途中で、ウェッジが曲がる場合は、圧入を止め最初からやり直す。

⑤圧入確認

ゴムキャップがスリーブ面に接触し、ゴムがふくらみ始めたら、手元スイッチを離し、油圧ラムを戻す。
ウェッジは余長3mm以下まで圧入する。
注）ウェッジ打込み後余長が多い場合は、再度圧入する。

作業終了後

（1）油圧ホースを油圧ポンプから取りはずす。
注）各カプラーに保護キャップを取りつけておく。
（2）手元スイッチ用コードを油圧ポンプから取りはずす。

施工機械の管理と作業上の注意事項

油圧ポンプ

(1)湿気、ホコリの少ない所で水平に置いて保管する。
(2)雨天時には、油圧ポンプに雨がかからないようにする。
(3)使用電圧が降下した場合、故障原因となりやすいので降下原因を取り除く。
(4)保管する場合は、注油口のオイル栓を確実に締める。

ウェッジ圧入機

(1)ウェッジ保持用ゴムキャップを使用すれば、ほとんどスリーブと垂直に圧入されるが、ウェッジを曲げて施工すると圧入機内部シール材の損傷や、本体の故障原因となりやすいので十分注意する。
(2)ウェッジ保持用ゴムキャップは同時梱包されている。
(D10用ゴムキャップはウェッジ　200ヶ1箱詰に2ケ)
(D13用ゴムキャップはウェッジ　100ヶ1箱詰に1ケ)
(D16用ゴムキャップはウェッジ　 50ヶ1箱詰に1ケ)
(D19用ゴムキャップはウェッジ　 30ヶ1箱詰に1ケ)

作動油

(1)使用オイルは日石スーパーハイランド32あるいは相当品を使用する。
(2)オイル交換は岡部株式会社およびその関連会社または継手業者が少なくとも6ヶ月毎に行う。

その他

(1)油圧ホース端部の保護スプリングがはずれていないよう随時確認する。
(2)油圧ホースと油圧ポンプ接合部のカプラーは、使用中ゆるむ場合があるので、確実に締めてから使用する。
(3)油圧ポンプ、ウェッジ圧入機、作動油は、湿気ホコリの少ない雨風等の当たらない資材倉庫に保管する。
(4)圧入機器は、岡部株式会社およびその関連会社または継手業者が定期的に所定の保守点検を行う。
(5)圧入機器の受入検査は、係員が納品伝票と表示(商品名と商品記号)の照合を行い確認する。異なる場合は返品処置を行う。
(6)ウェッジの圧入作業時は、保護メガネを着用する。
注意 (7)油圧ホースをねじったり、引っ張らない。
注意 (8)油圧ホースを折らない。(油圧ホースの曲げ半径90mm以上で使用してください。)
(9)継手作業者は、岡部株式会社およびその関連会社の講習を受講したものとする。

施工機械の名称、仕様、形状

油圧ポンプ

		D10･D13･D16･D19用
①型式		SGS-2-0
②定格圧力　MPa		68.5
③吐出圧力（吐出量）	低圧 MPa	1.5
	(l/min)	(2.0)
	高圧 MPa	68.5
	(l/min)	(0.25)
④電動機		235W　AC100V
⑤使用油		日石スーパーハイランド32 もしくは相当品
⑥オイルタンク容量（ℓ）		2.5
⑦付属品		電源コード3m,カプラー

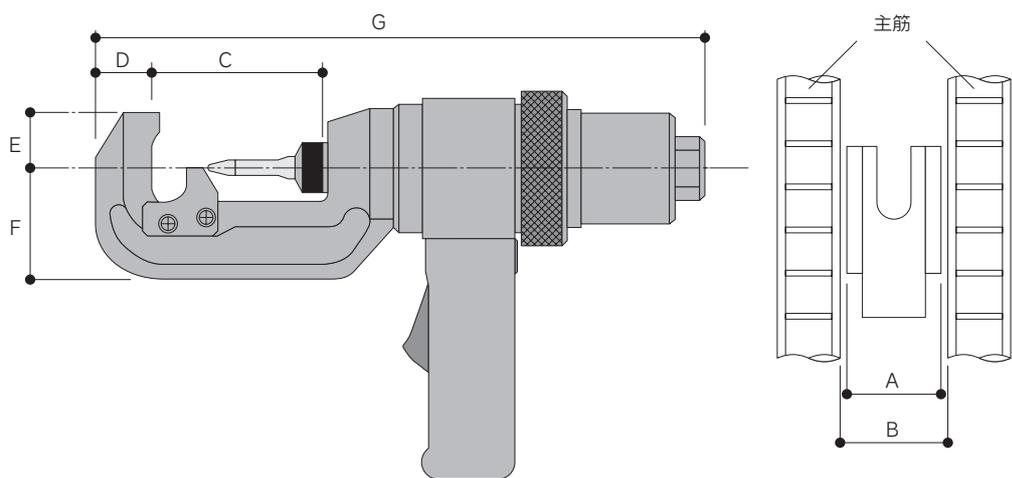
ウェッジ圧入機

適応サイズ	D10・D13兼用
①型式	D-13N
②定格圧力 MPa	68.5
③定格出力 kN	77.5
④ストローク mm	52
⑤作業様式	単動式（スプリングリターン）
⑥付属品	・油圧ホース5m、カプラー付き ・手元スイッチ用コード5.5m ・ウェッジ保持用ゴムキャップ （ウェッジと同時梱包）

適応サイズ	D16専用	D16･D19兼用
①型式	SRT16	SRT19
②定格圧力 MPa	68.5	
③定格出力 kN	117.7	
④ストローク mm	55	
⑤作業様式	単動式（スプリングリターン）	
⑥付属品		・D16用アタッチメント（適応鉄筋D16）
	・油圧ホース5m、カプラー付き ・手元スイッチ用コード5.5m ・ウェッジ保持用ゴムキャップ（ウェッジと同時梱包）	

アタッチメント[D16用]

必要な作業スペース

（単位：mm）

	A	B	C	D	E	F	G
D10	66	76	72	25	26	52	330
D13			79				
D16	87	97	102	35	32	65	419
D19	99	109	104				

岡部株式会社

〒131-8505 東京都墨田区向島4-21-15
TEL.03-3621-1611　FAX.03-3621-1616
http://www.okabe.co.jp

拠点	電話
北海道支店	☎011(812)1201
東北支店	☎022(288)7161
福島事務所	☎024(932)2858
盛岡営業部	☎019(637)7311
信越支店	☎025(287)7711
新潟営業部	☎025(287)7711
長岡営業部	☎0258(33)2945
長野営業部	☎0268(25)1266
北関東支店	☎0480(25)5656
埼玉・栃木・群馬地区担当	☎0480(25)5656
茨城地区担当	☎029(857)3941
東京支店	☎03(3623)6441
東京営業部	☎03(3623)8181
千葉営業部	☎043(238)1580
横浜営業部	☎045(651)1741
名古屋支店	☎0568(71)6321
静岡営業部	☎054(263)8881
北陸営業部	☎076(238)7353
関西支店	☎072(964)4123
大阪営業部	☎072(964)4123
兵庫営業部	☎078(975)6611
京滋営業部	☎0774(43)2200
九州支店	☎092(624)5871
福岡営業部	☎092(624)5886
北九州営業部	☎093(481)6633
大分営業部	☎097(552)6767
長崎営業部	☎0958(82)8282
熊本営業部	☎096(311)2020
宮崎営業部	☎0985(29)4965
鹿児島営業部	☎099(260)0120
沖縄支店	☎098(856)2700
山陽岡部㈱	☎082(254)4811
岡山営業所	☎0862(73)5671
徳山営業所	☎0834(29)7040
山陰営業所	☎0853(24)9856
オカコー四国㈱	☎087(841)0011
松山営業所	☎089(943)5181

●特約店

本取扱説明書に表示するOSフープクリップは岡部株式会社の登録商標です。
本取扱説明書に掲載されている仕様、規格等は改良のため予告無く変更することがあります。
なお、取扱説明書の制作には慎重を期しておりますが、誤字・脱字等により生じた損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

0803・0803・0803A・00